



平成28年度 後期

技能検定受検案内書

技能五輪北海道大会

技能検定とは

技能検定は、「働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度」で、職業能力開発促進法に基づき実施されます。

技能検定合格者は「技能士」の称号が与えられ、特級・1級・単一等級は厚生労働大臣から、2級・3級は北海道知事から合格証書と技能士章(バッジ)が交付されます。

平成28年度後期実施技能検定の日程

実 施 告 示	平成28年9月1日(木)	
受 検 申 請 受 付	平成28年10月3日(月)から 平成28年10月14日(金)まで	
実 技 試 験	問 題 公 表	平成28年11月24日(木)
	実 施	平成28年12月1日(木)から 平成29年2月12日(日)までの指定する日
学 科 試 験 (指定されている1日)		平成29年1月22日(日)
		平成29年1月29日(日)
		平成29年2月1日(水)
		平成29年2月5日(日)
合 格 発 表	平成29年3月10日(金)	

実技試験問題は、平成28年11月24日(木)から当協会事務所で公表します。また試験実施前に受検票と同時に受検者に送付します。

ただし、職種によっては、全部又は一部について公表しないものもあります。

※P1～P4までの平成28年度後期技能検定実施予定職種(作業)一覧にあります実技試験の実施予定時期は、昨年の実施日程を基に作成しておりますので、実施会場等の都合により実施日が大幅に変更となる場合があります。試験日を事前に確認された方は、当協会までご連絡ください。

北海道職業能力開発協会 技能振興部 技能検定課

<http://www.h-syokunou.or.jp/>
E-mail:kentel@h-syokunou.or.jp

〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-2
北海道立職業能力開発支援センター内
TEL (011) 825-2386 (技能検定課)
FAX (011) 825-2390

平成28年度後期技能検定実施 予定職種（作業）一覧 （受検手数料は変更する場合があります）

特級技能検定実技試験及び学科試験

職種番号	職 種 名	職種番号	職 種 名	受検手数料(円)		実 技 試 験				学 科 試 験	
				実技試験手数料	学科試験手数料	実技試験実施予定地	(作業試験予定時期)	実技試験の統一実施日	時間	統一試験の内容	学科試験実施日
005	金 属 熱 処 理	016	電 気 機 器 組 立 て	全職種 17,900	全職種 3,100	札幌、函館、旭川、北見、室蘭、 帯広	平成29年1月29日	午後	計画立案等作業試験	平成29年1月29日	午前
006	機 械 加 工	097	自 動 販 売 機 調 整								
095	放 電 加 工	142	空 気 圧 装 置 組 立 て								
114	金 型 製 作	084	油 圧 装 置 調 整								
007	金 属 プ レ ス 加 工	068	建 設 機 械 整 備								
012	仕 上 げ	025	婦 人 子 供 服 製 造								
013	機 械 検 査	037	プ ラ ス チ ッ ク 成 形								
015	電 子 機 器 組 立 て	130	パ ン 製 造								

1・2級技能検定実技試験及び学科試験

職種番号	職 種 名	作業番号	作 業 名	受検手数料(円)		実 技 試 験				学 科 試 験		
				実技試験手数料	学科試験手数料	実技試験実施予定地	(作業試験予定時期)	実技試験の統一実施日	時間	統一試験の内容	学科試験実施日	時間
121	さ く 井	020	ロータリー式さく井工事	17,900	3,100	札幌(1/15)	受検者が少人数の場合中止します。	平成29年1月15日	午前	1・2級実技試験の全部	平成29年1月29日	午後
114	金 型 製 作	010	プ レ ス 金 型 製 作	17,900	3,100	赤平(未定)					平成29年1月29日	午後
138	金 属 ば ね 製 造	010	線 ば ね 製 造	17,900	3,100	札幌(1/下)	受検者が少人数の場合中止します。				平成29年2月5日	午前
154	ロ ー プ 加 工	010	ロ ー プ 加 工	17,900	3,100	札幌(12/下)	受検者が少人数の場合中止します。				平成29年2月5日	午後
013	機 械 検 査	010	機 械 検 査	15,000	3,100	室蘭(1/中)		平成29年1月22日	午後	1・2級計画立案等作業試験	平成29年1月22日	午前
016	電 気 機 器 組 立 て	060	シ ー ケ ン ス 制 御	17,900	3,100	札幌(2/上)		平成29年1月22日	午後	1・2級計画立案等作業試験	平成29年1月22日	午前
097	自 動 販 売 機 調 整	010	自 動 販 売 機 調 整	17,900	3,100	札幌(2/上)					平成29年1月29日	午後
160	鉄道車両製造・整備	060	走 行 装 置 整 備	17,900	3,100	札幌(1/下)					平成29年1月29日	午後
		080	鉄道車両点検・調整			札幌(12/上)						
019	時 計 修 理	010	時 計 修 理	17,900	3,100	札幌(1/中)					平成29年1月29日	午後
142	空 気 圧 装 置 組 立 て	010	空 気 圧 装 置 組 立 て	17,900	3,100	札幌(1/15)		平成29年1月15日	午前	1・2級実技試験の全部	平成29年2月5日	午後
084	油 圧 装 置 調 整	010	油 圧 装 置 調 整	17,900	3,100	室蘭(12/中)		平成29年1月29日	午後	1・2級計画立案等作業試験	平成29年1月29日	午前
077	農 業 機 械 整 備	010	農 業 機 械 整 備	17,900	3,100	札幌(1/下※受検者に人数制限があります)		平成29年1月29日	午後	1・2級計画立案等作業試験	平成29年1月29日	午前
069	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	010	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	17,900	3,100	札幌(2/上)		平成29年1月29日	午後	1・2級計画立案等作業試験	平成29年1月29日	午前
027	和 裁	010	和 服 製 作	13,300	3,100	札幌(2/上)受検者が少人数の場合中止します。					平成29年2月5日	午前
034	製 版	036	D T P	17,900	3,100	札幌(1/下)					平成29年2月5日	午前
150	石 材 施 工	010	石 材 加 工	17,900	3,100	札幌(2/上)					平成29年1月29日	午前
130	パ ン 製 造	010	パ ン 製 造	17,900	3,100	札幌(12/上~1/下)会場の都合により実施日が大幅に変更になる場合があります。					平成29年1月29日	午後
151	菓 子 製 造	010	洋 菓 子 製 造	17,900	3,100	札幌(1/上)					平成29年2月5日	午後
		020	和 菓 子 製 造			札幌(1/下)						
099	み そ	010	み そ 製 造	17,900	3,100	札幌(1/下)					平成29年1月29日	午前
073	酒 造	010	清 酒 製 造	17,900	3,100	小樽(2/上)受検者が少人数の場合中止します。					平成29年1月29日	午前
038	建 築 大 工	010	大 工 工 事	17,900	3,100	札幌(1/下)函館(1/下)旭川(1/下)留萌(1/下)北見(1/下)苦小牧(1/中)帯広(1/下)釧路(1/下)小樽(未定)					平成29年2月5日	午前
046	配 管	010	建 築 配 管	17,900	3,100	札幌(1/下)函館(1/下)滝川(1/下)旭川(2/上)稚内(1/下)遠軽(1/中)網走(1/下)苦小牧(2/上)		平成29年1月22日	午後	1・2級計画立案等作業試験	平成29年1月22日	午前
118	厨 房 設 備 施 工	010	厨 房 設 備 施 工	17,900	3,100	札幌(2/上)		平成29年1月29日	午後	1級計画立案等作業試験	平成29年1月29日	午前
074	型 枠 施 工	010	型 枠 工 事	17,900	3,100	札幌(1/上)函館(12/下)旭川(2/中)帯広(1/中)釧路(未定)		平成29年1月22日	午後	1級計画立案等作業試験	平成29年1月22日	午前
047	鉄 筋 施 工	010	鉄 筋 施 工 図 作 成	17,900	3,100	札幌(1/15)		平成29年1月15日	午前	1・2級製作等作業試験	平成29年2月5日	午後
		020	鉄 筋 組 立 て			札幌(12/上)函館(12/下)旭川(2/中)帯広(1/中)						
157	コ ン ク リ ー ト 圧 送 施 工	010	コ ン ク リ ー ト 圧 送 工 事	17,900	3,100	札幌(1/15)		平成29年1月15日	午前	1・2級実技試験の全部	平成29年2月5日	午後
086	防 水 施 工	010	ア ス フ ェ ル ト 防 水 工 事	17,900	3,100	札幌(12/中)受検者が少人数の場合中止します。					平成29年1月29日	午前
		040	合 成 ゴ ム 系 シ ー ト 防 水 工 事			札幌(1/下)受検者が少人数の場合中止します。						
		050	塩 化 ビ ニ ル 系 シ ー ト 防 水 工 事			札幌(12/中※受検者に人数制限があります)						
		090	改 質 ア ス フ ェ ル ト シ ー ト ト ー チ 工 法 防 水 工 事			札幌(12/中)						

職種番号	職種名	作業番号	作業名	受検手数料(円)		実技試験				学科試験		
				実技試験手数料	学科試験手数料	実技試験実施予定地	(作業試験予定時期)	実技試験の統一実施日	時間	統一試験の内容	学科試験実施日	時間
158	カーテンウォール施工	010	金属製カーテンウォール工事	17,900	3,100	札幌(1/15)		平成29年1月15日	午前	1・2級実技試験の全部	平成29年1月29日	午前
163	自動ドア施工	010	自動ドア施工	17,900	3,100	札幌(1/中)					平成29年2月5日	午前
050	ガラス施工	010	ガラス工事	17,900	3,100	札幌(2/上)		平成29年1月22日	午後	1級計画立案等作業試験	平成29年1月22日	午前
052	機械・プラント製図	015	機械製図CAD	13,300	3,100	札幌(1/22)北見(1/22)室蘭(1/22)帯広(1/22)小樽(1/22)		平成29年1月22日		1・2級製作等作業試験	平成29年1月29日	午前
053	電気製図	010	配電盤・制御盤製図	13,300	3,100	札幌(1/22)		平成29年1月22日	午前	1・2級製作等作業試験	平成29年2月5日	午前
075	金属材料試験	010	機械試験	17,900	3,100	室蘭(1/中)		平成29年1月22日	午後	1・2級計画立案等作業試験	平成29年1月22日	午前
		020	組織試験			室蘭(1/中)					平成29年1月22日	午前
060	塗装	040	鋼橋塗装	17,900	3,100	札幌(1/下)渡島(2/上)旭川(2/中)帯広(1/下)					平成29年2月5日	午前
082	義肢・装具製作	010	義肢製作	17,900	3,100	札幌(未定)					平成29年2月5日	午前
		020	装具製作			札幌(未定)						
112	舞台機構調整	010	音響機構調整	17,900	3,100	札幌(1/下)		平成29年2月1日	午後	1・2級の判断等試験	平成29年2月1日	午前

単一等級技能検定実技試験及び学科試験

職種番号	職種名	作業番号	作業名	受検手数料(円)		実技試験				学科試験		
				実技試験手数料	学科試験手数料	実技試験実施予定地	(作業試験予定時期)	実技試験の統一実施日	時間	統一実施の内容	学科試験実施日	時間
143	樹脂接着剤注入施工	010	樹脂接着剤注入工事	17,900	3,100	札幌(1/下)					平成29年2月5日	午前
136	バルコニー施工	010	金属製バルコニー工事	17,900	3,100	札幌(1/15)		平成29年1月15日	午前	計画立案等作業試験	平成29年1月29日	午後

3級技能検定実技試験及び学科試験

職種番号	職種名	作業番号	作業名	受検手数料(円)		実技試験				学科試験		
				実技試験手数料	学科試験手数料	実技試験実施予定地	(作業試験予定時期)	実技試験の統一実施日	時間	統一試験の内容	学科試験実施日	時間
006	機械加工	010	普通旋盤	17,900 (11,900)	3,100	札幌(受検者数制限) 北見(12/上)室蘭(12/上)					平成29年2月5日	午後
013	機械検査	010	機械検査	15,000 (10,000)	3,100	室蘭(1/中)					平成29年2月5日	午前
015	電子機器組立て	010	電子機器組立て	17,900 (11,900)	3,100	苫小牧(未定)					平成29年2月5日	午後
016	電気機器組立て	060	シーケンス制御	17,900 (11,900)	3,100	札幌(2/上)					平成29年1月22日	午前
019	時計修理	010	時計修理	17,900 (11,900)	3,100	札幌(1/中)					平成29年1月29日	午後
027	和裁	010	和服製作	13,300 (8,900)	3,100	札幌(2/上)受検者が少人数の場合中止します。					平成29年2月5日	午前
124	家具製作	010	家具手加工	17,900 (11,900)	3,100	旭川(未定)帯広(未定)					平成29年1月29日	午後
038	建築大工	010	大工工事	17,900 (11,900)	3,100	札幌(1/下)函館(1/下)旭川(1/下)北見(1/下) 室蘭(1/中)帯広(1/下)釧路(未定)					平成29年2月5日	午前
046	配管	010	建築配管	17,900 (11,900)	3,100	札幌(1/中)室蘭(2/上)					平成29年1月22日	午前
047	鉄筋施工	020	鉄筋組立て	17,900 (11,900)	3,100	札幌(12/上)					平成29年2月5日	午後
052	機械・プラント製図	015	機械製図CAD	13,300 (8,900)	3,100	札幌(1/22)北見(1/22)室蘭(1/22)帯広(1/22)小樽(1/22)		平成29年1月22日		3級作業試験	平成29年1月29日	午前
065	貴金属装身具製作	010	貴金属装身具製作	17,900 (11,900)	3,100	札幌(1/下)					平成29年1月29日	午後

- ※ 実技試験実施予定地の()内は、実技試験の実施予定時期ですが、変更になる場合があります。(1/上は、1月上旬)
- ※ 実技予定地は受検者数により変更になる場合があります。
- ※ 実技試験の受検票は、実技試験問題とともに試験日の約1ヶ月前までに送付いたします。ただし、12月実施予定の職種(作業)は、11月24日以降の発送となります。
- ※ 3級技能検定実技試験手数料の()内は、在校生の受検手数料(学割価格)です。 ※ 全道で職種毎に受検者が少ない場合は、実技試験を中止する場合があります。
- ※ 受検者数制限職種は受検申請期間であっても定数に達し次第申請を締切させていただきます。

学科試験実施予定地

実施日	学科試験実施予定地
平成29年1月22日(日)実施職種	札幌、函館、滝川、旭川、稚内、北見、室蘭、帯広、釧路
平成29年1月29日(日)実施職種	札幌、函館、滝川、旭川、北見、室蘭、帯広、釧路
平成29年2月1日(水)実施職種	札幌
平成29年2月5日(日)実施職種	札幌、函館、滝川、旭川、留萌(午前)、北見、苫小牧、帯広、釧路

※ 実技試験・学科試験とも実施会場毎の人数が少数の場合は、最寄りの会場に移動していただく場合があります。

【お知らせ】

機械保全職種(機械系保全作業、電気系保全作業、設備診断作業)につきましては、平成27年度より、指定試験機関であります「公益財団法人日本プラントメンテナンス協会」が実施することとなりました。職業能力開発協会では、受付を含めて実施いたしません。

試験に関する詳細につきましては、以下にお問い合わせ願います。

〒105-0011

東京都港区芝公園3-1-22 日本能率協会ビル6階

TEL: 03-5733-6900(代表)

なお、指定試験機関で実施される職種の2級・3級の合格証書は、各都道府県知事名ではなく、指定試験機関の長名での交付となります。

1. 受検の手続

(1) 受付期間

平成28年10月3日（月）から平成28年10月14日（金）まで

申請書を郵送する場合は、封筒の表面に「技能検定受検申請書在中」と朱書して下さい。締切日までの消印のあるものは受け付けます。なお、同時に前ページの表に定める受検手数料を現金書留で送付下さい。

ただし、①職種によって設備等の関係で受検者数に制限がある場合は、受付期間内でも締切ことがあります。

②全道で職種（作業）の受検者が少ない場合は、実技試験を中止することもあります。

(2) 申請書の請求

申請書は当協会又は各地方協会（12ページ参照）に、自分が受検しようとする職種及び特級、1級、単一等級、2級、又は3級の級別を明らかにして請求して下さい。郵送で請求する場合は、自分のあて先を記入した返信用封筒（角2）に140円切手を添えて申し込んで下さい。

(3) 申請書の記入方法

申請書をもとにして合格証書を作成しますので住所、氏名、生年月日などは正確に、略字や俗字を使わずに必ず本人が記入して下さい。くわしくは申請用紙に記載されておりますのでよく読んでから記入して下さい。

なお、申請後住所等を変更した時は直ちに当協会に連絡して下さい。

(4) 申請書の提出

技能検定受検申請書に必要な事項を記入し、前ページの表に定める実技及び学科試験の受検手数料（現金）をそえて、各地方協会（12ページ参照）へ提出して下さい。郵送の場合は申請書・領収書の送付先を記入した長3封筒（82円切手をはる）及び現金（現金書留）を送付して下さい。個人名以外で領収書が必要な場合は、明記して下さい。なお、申請書の受付後は前記（1）受付期間のただし書の②によるもののほかは、いかなる理由があっても手数料はお返しできませんのでご了承下さい。

(5) 試験の免除申請

実技又は学科試験の免除を受けようとするときは、免除を証明するものの写しを添えて提出して下さい。証明書等の写しの添付のない場合は免除は受けられませんのでご注意ください。

先に同職種同作業の技能検定を受検し、実技又は学科試験を合格しているものであっても、合格通知書の写しを添付して免除申請をしなければ、実技又は学科試験は免除されません。また、申請書受付期間後に免除を有することが判明しても免除を受けることが出来ませんので十分ご注意ください。

(6) ガス溶接作業における免許証等の携行

冷凍空気調和機器施工の実技試験受検者は、ガス溶接作業主任者免許証又は、ガス溶接技能講習修了証の写しを受検申請書に添付し、試験当日は本証を試験会場に携行して下さい。携行しない場合は実技試験を受けられません。

2. 実技試験及び学科試験

(1) 実技試験及び学科試験

実技試験及び学科試験は前ページの表のとおりです。受検しようとする職種名及び作業名を確認して下さい。

(2) 実技試験受検予定地の変更

受検者が職種（作業）ごと、会場ごとと少数の場合は、実施予定地を変更し統合、又は実施を中止することがあります。

(3) 実技試験問題の概要

中央職業能力開発協会のホームページ（<http://www.javada.or.jp/> トップページの能力評価試験をクリックして下さい。）をご覧いただくか当協会、各地方協会にお問い合わせ下さい。

(4) 実技試験問題の公表

実技試験問題は、平成28年11月24日（木）から当協会事務所で公表します。また試験実施前に受検票と同時に受検者に送付します。

ただし、職種によっては、全部又は一部について公表しないものもあります。

(5) 実技試験材料の持参

婦人子供服製造の実技試験は材料を持参していただきます。

(6) 実技試験実施日時、会場の通知

試験実施日時は、平成28年12月1日（木）から平成29年2月12日（日）までの間において当協会が指定し、試験会場と共に受検票で受検者に通知します。

(7) 学科試験実施日時、会場の通知

試験は職種ごとに全国一斉に実施されます。原則として前表の学科試験実施場所で実施しますが少数の場合は近くの会場に統合することがあります。受検申請書に受検希望地（北海道内のみ）を記入して下さい（3ページ参照）。北海道以外の都府県で受検希望の場合は、必ず当協会に直接連絡して下さい。

なお、実技試験の計画立案等作業試験は、学科試験と同じ会場での受検となります。

実施会場は「受検票（はがき）」で受検者に通知します。試験実施日2週間前までに受検票が届かないときは、電話などで当協会又は各地方協会に必ずお問い合わせ下さい。

3. 技能検定の受検資格

(単位 年)

受 検 対 象 者 (※ 1)	特級	1 級		2 級		3 級	単 一 等 級		
	1 級 合格後	2 級 合格後	3 級 合格後	3 級 合格後	3 級 合格後	3 級 (※ 6)			
実務経験のみ	5	7	2	4	2	0 ※ 7	3		
専門高校卒業 ※ 2 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業 ◎		6			0	0	1		
短大・高専・高校専攻科卒業 ※ 2 専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業 ◎		5			0	0	0		
大学卒業 ※ 2 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る) 卒業 ◎		4			0	0	0		
専修学校 ※ 3 又は各種学校卒業 ◎ (厚生労働大臣が指定したものに限る。)		800 h以上			6	0	0 ※ 8	1	
		1600 h以上			5	0	0 ※ 8	1	
		3200 h以上			4	0	0 ※ 8	0	
短期課程の普通職業訓練修了 ※ 4 ◎		700 h以上			6	0	0 ※ 5	1	
普通課程の普通職業訓練修了 ※ 4 ◎		2800 h未満			5	0	0	1	
		2800 h以上			4	0	0	0	
専門課程の高度職業訓練修了 ※ 4 ◎		3			1	2	0	0	0
応用課程の高度職業訓練修了 ◎		1			0	0	0	0	
長期課程の指導員訓練修了 ◎		1			0	0	0	0	
職業訓練指導員免許取得 ◎		1			—	—	—	0	

※ 1 : 検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限る。

※ 2 : 学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。

※ 3 : 大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。

※ 4 : 職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律(平成4年法律第67号)の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開訓練(いずれも800時間以上のものに限る。)を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。

※ 5 : 総訓練時間が700時間未満のものを含む

※ 6 : 3級技能検定については、上記のほか検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者も受検できる。

※ 7 : 検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることにする。

※ 8 : 当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。

注) 1. 表の数字は、実務経験年数で平成28年10月14日現在で、該当する実務経験年数が必要です。

2. 表中にある◎印欄の受検資格で受検する場合は、検定職種に関する訓練科・学科を修了(卒業)していなければ、該当しません。(9・10ページ参照)

4. 試験の免除

(1) 技能検定関係（同一の検定職種に限る。）

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備 考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
特 級	実技試験のみ合格	実技の全部	-	-	-	-	※1
	学科試験のみ合格	学科の全部	-	-	-	-	※1
1 級	技能検定合格	-	学 科 の 全 部		-		
	実技試験のみ合格	-	実 技 の 全 部		-	※2	
	学科試験のみ合格	-	学 科 の 全 部		-	※2	
2 級	技能検定合格	-	-	学 科 の 全 部		-	
	実技試験のみ合格	-	-	実 技 の 全 部		-	※2
	学科試験のみ合格	-	-	学 科 の 全 部		-	※2
3 級	技能検定合格	-	-	-	学科の全部	-	
	実技試験のみ合格	-	-	-	実技の全部	-	※2
	学科試験のみ合格	-	-	-	学科の全部	-	※2
単 一 等 級	技能検定合格	-	-	-	-	学科の全部	
	実技試験のみ合格	-	-	-	-	実技の全部	※2
	学科試験のみ合格	-	-	-	-	学科の全部	※2

注1 免除の有効期限は、5年間です。（※1）

注2 選択科目のある検定職種の場合は、同一の選択科目に限ります。（※2）

(2) 職業能力開発促進法関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。）

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備 考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得		-	学 科 の 全 部		学科の全部		
応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数	5年	学 科 の 全 部		学科の全部		
	2年	-	学 科 の 全 部		学科の全部		
		-	-	学 科 の 全 部		学科の全部	
専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数	4年	学 科 の 全 部		学科の全部		
	1年	-	-	学 科 の 全 部		学科の全部	
		-	-	学 科 の 全 部		-	
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年(2800h以上1年)の実務経験	-	-	学 科 の 全 部		学科の全部	
		-	-	学 科 の 全 部		-	
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース	-	学 科 の 全 部		-		
	2級技能士コース	-	-	学 科 の 全 部		-	
	単一等級技能士コース	-	-	-	-	学科の全部	
中央技能検定委員2年以上		-	実技の全部及び学科の全部			実技の全部 学科の全部	
都道府県技能検定委員又は指定事業主団体技能検定委員2年以上		-	実 技 の 全 部			実技の全部	
技能五輪道大会における技能証		-	-	実 技 の 全 部		-	
全国身体障害者技能競技大会	実技部門の技能証	-	-	実 技 の 全 部		-	
	学科部門の技能証	-	-	学 科 の 全 部		-	

(3) 他法令等関係

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備 考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者		-	菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般		-	-	
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者		-	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部		-	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者		-	建築大工職種に係る学科試験の全部		-	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁の技能検定	1級の技能検定	-	和裁職種に係る実技試験の全部		-	-	
	2級の技能検定	-	-	和裁職種に係る実技試験の全部	-	-	

5. 検定職種に関する訓練科、学科及び指導員免許職種

職 種	検定職種に関する訓練科 (主なるもの)	検定職種に関する学科	検定職種に相当する指導員免許職種
さ く 井	土木系さく井科	土木科、地学科及びこれに準ずるもの	さく井科
金 型 製 作	金属加工系塑性加工科、機械系機械加工科、機械系精密機械科、機械系機械技術科、メカトロニクス系メカトロニクス科	機械科	機械科
金 属 ば ね 製 造	金属加工系塑性加工科、機械系機械加工科、機械系機械技術科、電気・電子系電子機器科、電気・電子系電気機器科	機械科、金属工学科、電子科、電気科	
ロ ー プ 加 工	建築施工系とび科、運転系クレーン運転科、運転系港湾荷役科	金属科	
機 械 検 査	機械系機械加工科、機械系精密加工科、メカトロニクス系メカトロニクス科	機械科	機械科
電 気 機 器 組 立 て	電気・電子系電子機器科、電気・電子系電気機器科、電力系電気工事科	電気科、電子科	電気科、メカトロニクス科
自 動 販 売 機 調 整	電気・電子系電気機器科、電気・電子系電子機器科、メカトロニクス系メカトロニクス科	電気科、電子科	電気科、電子科
鉄 道 車 両 製 造 ・ 整 備	電気・電子系電気機器科、金属加工系構造物鉄工科、鉄道車両系鉄道車両製造科、設備施工系配管科	機械科、電気科、自動車科、造船科	鉄道車両科
時 計 修 理	精密機器系時計修理科、電気・電子系電子機器科、電気・電子系電気機器科、電気・電子系コンピュータ制御科	機械科、電子科、電気科	時計科
空 気 圧 装 置 組 立 て	機械系機械加工科、機械整備系建設機械整備科、メカトロニクス系メカトロニクス科	機械科	
油 圧 装 置 調 整	機械系機械加工科、機械整備系建設機械整備科、メカトロニクス系メカトロニクス科	機械科	機械科
農 業 機 械 整 備	機械系機械加工科、機械整備系建設機械整備科、機械整備系農業機械整備科	機械科	農業機械科
冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	設備施工系冷凍空調設備科、設備施工系配管科	設備科	冷凍空調機器科
和 裁	裁縫系和裁科	被服科	和裁科
製 版	印刷・製本系製版科、印刷・製本系印刷科	製版科	製版・印刷科
石 材 加 工	石材系石材加工科、建築施工系木造建築科、土木系土木施工科	建築科、土木科	石材科
パ ン 製 造	食品加工系パン・菓子製造科	菓子科	パン・菓子科
菓 子 製 造	食品加工系パン・菓子製造科、調理系料理科	菓子科	パン・菓子科
み そ 製 造	食品加工系発酵製品製造科	発酵科、農業科学学科	発酵科
酒 造	食品加工系発酵製品製造科	発酵科	発酵科
建 築 大 工	木材加工系木型科、木材加工系木工科、建築施工系木造建築科、建築施工系枠組壁建築科	建築科	建築科、枠組建築科
配 管	設備施工系配管科、設備施工系冷凍空調設備科、金属材料系塑性加工科	機械科、造船科、建築科	配管科、住宅設備機器科
厨 房 設 備 施 工	設備施工系配管科、設備施工系住宅設備機器科	設備工業科	

職 種	検定職種に関する訓練科 (主なるもの)	検定職種に関する学科	検定職種に相当する指導員免許職種
型 枠 施 工	建築施工系とび科、建築仕上げ系ブロック施工科、土木系土木施工科	建築科、土木科及びこれに準ずるもの	建設科
鉄 筋 施 工	建築施工系鉄筋コンクリート施工科、土木系土木施工科	建築科、土木科	建設科
コンクリート圧送施工	建築施工系とび科、建築仕上げ系鉄筋コンクリート施工科、土木系土木施工科	建築科、土木科	建設科
防 水 施 工	建築外装系防水施工科	建築科	防水科
カーテンウォール施工	建築施工系鉄筋コンクリート施工科、建築外装系サッシ・ガラス施工科	建築科	サッシ・ガラス施工科
自 動 ド ア 施 工	機械系機械加工科、電気・電子系電子機器科、電気・電子系電気機器科、建築施工系木造建築科	機械科、電子科、電気科、建築科	
ガ ラ ス 施 工	建築施工系木造建築科、建築外装系サッシ・ガラス施工科、建築施工系プレハブ建築科	建築科	サッシ・ガラス施工科
機 械・プラント製図	金属加工系構造物鉄工科、機械系機械製図科、電気・電子系電気製図科、メカトロニクス系メカトロニクス科	機械科、金属工学科、溶接工学科、化学工学科、工業化学科	機械科
電 気 製 図	電気・電子系電子機器科、電気・電子系電気機器科、電気・電子系電気製図科、電力系電気工事科、機械系機械製図科、メカトロニクス系メカトロニクス科	電気科	電気科
金 属 材 料 試 験	金属材料系鉄鋼科、金属材料系鋳造科、金属材料系熱処理科、機械系機械加工科	金属工業科、機械科	熱処理科
印 章 彫 刻	工芸系印章彫刻科		印章彫刻科
塗 装	塗装系金属塗装科、塗装系木工塗装科、塗装系建築塗装科、デザイン系広告美術科	建築科、工芸科、塗装科	塗装科
義 肢・装 具 製 作	義肢・装具系義肢・装具科	理学療法学科	義肢装具科
舞 台 機 構 調 整	電気・電子系電子機械科、電気・電子系電気機器科、電力系電気工事科、通信系電気通信科、メカトロニクス系メカトロニクス科	電子科、電気科	
バルコニー施工	建築施工系木造建築科、建築施工系プレハブ建築科、建築外装系サッシ・ガラス施工科	建築科、バルコニー施工科	建築科、枠組建築科
樹脂接着剤注入施工	建築仕上系左官・タイル施工科、建築施工系鉄筋コンクリート施工科、塗装系建築塗装科	建築科	
機 械 加 工	機械系機械加工科、機械系精密加工科、金属加工系構造物鉄工科	機械科	機械科
電 子 機 器 組 立 て	電気・電子系電子機器科、電気・電子系電気機器科、電力系電気工事科、メカトロニクス系メカトロニクス科	電子科、電気科	電子科
家 具 手 加 工	木材加工系木工科、木工科、家具製作科	工芸科	木工科
貴 金 属 装 身 具 製 作	工芸系貴金属・宝石科	金属工芸科	貴金属・宝石科

- 注) 1. 検定職種に関する訓練科目又は相当する学科を修めた者は受検資格の短縮になります (6 ページ受検資格一覧表参照)。
2. 職業訓練指導員等の免許を持っていて学科試験の免除を受けようとする場合は検定職種に相当する職種でなければなりません。
3. 実務経験は検定職種に関する訓練科とおおむね同一の名称の職種に係る実務の経験を有する者とします。

6. 合格発表 平成29年3月10日(金)

(1) 技能検定合格者（実技・学科両方合格した者）

技能検定合格者は、平成29年3月10日（金）に各総合振興局及び各振興局・当協会・地方協会で発表するとともに、「合格通知書」でお知らせします。なお「合格証書」は後日所轄の各総合振興局及び各振興局（13ページ参照）から交付されます。

(2) 技能検定実技試験又は学科試験合格者

実技試験、又は学科試験どちらか一方に合格した者は、上記（1）と同じく同日発表するとともに、実技試験又は学科試験の「合格通知書」でお知らせします。なお、この「合格通知書」は次回の受検の際に試験免除の証明書となりますので大切に保管して下さい。

(3) 不合格通知

不合格者に対する通知は、一切行っておりません。

7. 技能五輪北海道大会（技能オリンピック）

(1) 参加資格

平成6年1月1日以降に生まれた者であって、当該職種に従事している道内在住者とします。

(2) 実施職種

全 国 大 会 競 技 職 種	地 方 大 会 競 技 職 種
機 械 製 図	機械・プラント製図（機械製図CAD作業）
配 管	配管（建築配管作業）
建 築 大 工	建築大工（大工工事作業）
冷 凍 技 術	冷凍空気調和機器施工（冷凍空気調和機器施工作業）
時 計 修 理	時計修理（時計修理作業）

(3) 参加料

技能検定実技試験の受検料と同じです。

(4) 大会の実施

各地の技能検定実技試験とあわせて実施いたします。

(5) 参加申込方法

参加希望者は、所定の参加申込書（黄色）により申し込んで下さい。2級技能検定試験と合わせて参加希望の方は、2級受検申請書で申込みのうえ、所属長の同意を受けて下さい。（2級申請書に記入捺印して下さい。）

(6) 技能検定試験との関係

この大会に参加して一定基準以上の成績を収めた者には、技能証を（技能検定の合格発表日と同時）交付いたします。この技能証は、2級技能検定受検のとき実技試験が免除になります。

(7) 技能五輪全国大会への推薦

大会で優秀な成績を収めた方には、北海道知事及び当協会長が選考のうえ技能五輪全国大会北海道代表選手として推薦いたします。

技能検定及び技能五輪について受検資格、免許資格、実技試験の内容等を詳しく知りたいときは、当協会又は各地方協会、地域職業訓練施設へお問い合わせ下さい。

北海道職業能力開発協会及び各地方協会

協会名	所在地	電話
北海道職業能力開発協会技能検定課	〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-2 道立職業能力開発支援センター内	011-825-2386
渡島地方技能訓練協会	〒040-0042 函館市東川町1番2号 函館市職業訓練センター内	0138-23-2769
後志職業能力開発協会	〒044-8588 虻田郡倶知安町北1条東2丁目 後志総合振興局商工労働観光課内	0136-23-1362 (総合振興局労働係)
空知地方技能訓練協会	〒073-0025 滝川市流通団地3丁目6番23号 (一社)中空知地域職業訓練センター内	0125-24-1880
上川地方技能訓練協会	〒079-8610 旭川市永山6条19丁目 上川総合振興局商工労働観光課内	0166-46-5278
留萌地方技能訓練協会	〒077-0014 留萌市南町1丁目17番地 (公社)留萌地域人材開発センター内	0164-42-2663
宗谷地方技能訓練協会	〒097-0005 稚内市大黒3丁目4番30号 稚内市総合勤労者会館2F	0162-23-5846
オホーツク管内職業能力開発協会	〒090-0836 北見市東三輪5丁目1-4 (一社)北見地域職業訓練センター内	0157-61-3116
胆振地方技能訓練協会	〒051-8558 室蘭市海岸町1丁目4番1号 胆振総合振興局商工労働観光課内	0143-24-9588 (総合振興局労働係)
日高地方技能訓練協会	〒057-0005 浦河郡浦河町東町うしお2丁目3番1号 (公社)日高地域人材開発センター内	0146-22-2394
帯広地方職業能力開発協会	〒080-2462 帯広市西22条北2丁目29番4号 帯広職業能力開発センター内	0155-37-4936
釧路地方職業能力開発協会	〒084-0905 釧路市鳥取南7丁目2番20号 釧路地域職業訓練センター内	0154-52-1150
小樽地方職業訓練協会	〒047-0026 小樽市東雲町9番12号 小樽市事業内職業訓練センター内	0134-25-0177

地域職業訓練施設

施設名	所在地	電話
北見地域職業訓練センター	〒090-0836 北見市東三輪5丁目1番地4	0157-61-3116
釧路地域職業訓練センター	〒084-0905 釧路市鳥取南7丁目2-20	0154-52-1150
苫小牧地域職業訓練センター	〒053-0052 苫小牧市新開町4丁目6番12号	0144-55-6622
中空知地域職業訓練センター	〒073-0025 滝川市流通団地3丁目6-23	0125-24-1880

施設名	所在地	電話
岩内地域人材開発センター	〒045-0002 岩内郡岩内町字東山8-16	0135-62-2183
留萌地域人材開発センター	〒077-0014 留萌市南町1丁目17番地	0164-42-0348
日高地域人材開発センター	〒057-0005 浦河郡浦河町東町うしお2丁目3番1号	0146-22-2394
遠紋地域人材開発センター	〒099-0401 紋別郡遠軽町学田196番2号	0158-42-4037
上川北部地域人材開発センター	〒096-0063 名寄市緑丘30番地1	0165-42-2393
富良野地域人材開発センター	〒076-0055 富良野市西麻町1番1号	0167-22-2619
桧山地域人材開発センター	〒043-0061 桧山郡江差町字南が丘7-172	0139-52-0160
美唄地域人材開発センター	〒072-0803 美唄市東明1条1丁目2-1	01266-3-4218

各総合振興局・各振興局

総合振興局・振興局名	所在地	担当係	電話
空知総合振興局	〒068-8558 岩見沢市8条西5丁目	商工労働観光課	0126-20-0060
石狩振興局	〒060-8558 札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館	商工労働観光課	011-204-5827
後志総合振興局	〒044-8588 虻田郡倶知安町北1条東2丁目 後志合同庁舎	商工労働観光課	0136-23-1362
胆振総合振興局	〒051-8558 室蘭市海岸町1丁目4番1号	商工労働観光課	0143-24-9588
日高振興局	〒057-8558 浦河郡浦河町栄丘東通56号	商工労働観光課	0146-22-9281
渡島総合振興局	〒041-8558 函館市美原4丁目6番5号 渡島合同庁舎	商工労働観光課	0138-47-9462
檜山振興局	〒043-8558 檜山郡江差町字陣屋町336-3	商工労働観光課	0139-52-6641
上川総合振興局	〒079-8610 旭川市永山6条19丁目1番1号 上川合同庁舎	商工労働観光課	0166-46-5938
留萌振興局	〒077-8585 留萌市住之江町2丁目1-2 留萌合同庁舎	商工労働観光課	0164-42-8440
宗谷総合振興局	〒097-8558 稚内市末広4丁目2-27	商工労働観光課	0162-33-2528
オホーツク総合振興局	〒093-8585 網走市北7条西3丁目	商工労働観光課	0152-41-0635
十勝総合振興局	〒080-8588 帯広市東3条南3丁目	商工労働観光課	0155-27-8537
釧路総合振興局	〒085-8588 釧路市浦見2丁目2番54号	商工労働観光課	0154-43-9181
根室振興局	〒087-8588 根室市常盤町3丁目28番地	商工労働観光課	0153-24-5619

技能検定 Q & A

Q 1 実技試験（又は学科試験）の合格通知はがきを紛失しました。受検申請の際、実技試験（又は学科試験）の免除を受けたいのですがどのような手続きが必要ですか？

A 1 事前に当協会又は各地方協会（12 ページ参照）に電話等で受検者本人がお問い合わせ下さい。合格年月日及び合格通知番号をお知らせしますので、受検申請書に必要事項を記入して下さい。

Q 2 実技試験（又は学科試験）のいずれか一方に合格した場合の有効期限はいつまでですか？

A 2 1級・2級・3級・単一等級の有効期限はありません。制度が変更にならない限り有効です。特級の有効期間は合格発表日から5年間です。合格通知書は、免除資格の証明書となりますので大切に保管して下さい。

Q 3 受検準備のための講習会は開催されますか？

A 3 当協会主催の受検準備講習会は、行っておりませんが、一部の職種について、各関係業界団体等の主催で開催されている場合があります。その場合受検申請者ご本人から予め希望しない旨の申し出があった場合を除き、関係業界団体等に講習会の案内を送付するため個人情報を提供します。

Q 4 実技試験問題の公表日になっても、試験問題が届かないのですが？

A 4 実技試験問題は、実技試験問題公表日以降、12月に実施する職種を除き遅くとも実技試験実施日の約1ヶ月前までには、受検票と同時に受検者本人の自宅に送付します。なお、学科試験の受検票は、遅くとも試験実施日2週間前までに送付します。受検票が届かない場合は、早めに当協会又は各地方協会に必ずお問い合わせ下さい。

Q 5 試験当日、病気等でどうしても出席出来ない場合、受検手数料は返してもらえますか？

A 5 受検申請書を受理した後は、いかなる理由があっても受検手数料をお返しすることが出来ません。（ただし、受付終了後受検者が少数のため実技試験が実施出来ない場合は、受検手数料をお返しします。）

Q 6 合格証書を紛失してしまいました。再交付をお願いしたいのですが、どのような手続きが必要ですか？

A 6 合格証書の再交付の事務は、各総合振興局・各振興局（13 ページ参照）で取り扱っておりますので、合格証書を取得した際に住所地の各総合振興局・各振興局にお問い合わせ下さい。なお、実技試験又は学科試験の一部合格については、上記A 1を参照下さい。

技能検定受検申請書記入例

住所は番地、アパート・マンション名、号室まで記入して下さい。

本人署名の場合、印鑑は不要です

検定職種名及び作業名は正確に記入して下さい

1 級技能検定受検申請書

1 級技能検定を受けたので申請します。
北海道知事様

※印鑑は必ず本人記入して下さい。本人署名の場合、印鑑は不要です。

検定職種 ② 塗装 鋼橋塗装	等級 1 級	受検番号 ④ 4020025
作業 鋼橋塗装	区分 1 級	
氏名 ③ 山下登様	住所 旭川市東5条3丁目1-3 〒070-0001 旭川市東5条3丁目1-3	受検場所 旭川市東5条3丁目1-3 〒070-0001 旭川市東5条3丁目1-3
生年月日 昭和35年6月5日 平成28年6月5日	性別 男	訓練を受けた期間 57年4月~59年3月 58年4月~60年3月 59年4月~60年3月 60年4月~現在
練習施設名 共同訓練校	所在地 旭川市近文3丁目	修了・中退理由 修了・中退
校名 工業高校	所在地 旭川市中央12丁目	卒業・中退理由 卒業・中退
受検履歴 大雪工務店	所在地 旭川市東5条3丁目	卒業・中退理由 卒業・中退
職業 大雪工務店	所在地 旭川市東5条3丁目	卒業・中退理由 卒業・中退
資格 北海道工業	所在地 札幌市中央区大通西1丁目	卒業・中退理由 卒業・中退

1 級技能検定実技試験票

検定職種及び作業
鋼橋塗装

氏名
③ 山下登様

受検番号
4020025

平成28年 6 月 5 日

平成28年 6 月 5 日

平成28年 6 月 5 日

郵便はがき

郵便手
④ 4020025

旭川市東5条3丁目1-3

〒070-0001

コ-ポ旭川201号室

佐藤方

山下登様

受検希望地は必ず記入（北海道内のみ）して下さい
北海道以外の都府県で受検を希望の場合は、当協会に直接連絡して下さい
（学科試験に限る）
未記入の場合は当協会でも会場を決めます
計画立案等作業試験の受検希望地は学科試験受検希望地欄に記入して下さい
免除を受けようとするときは必要事項を記入し、写し（コピー）を提出して下さい

写真は2枚とも同じものを貼って下さい

受検申請書記入の注意事項及び確認事項

受検申請書記入例とあわせてご覧いただき、ご記入後、提出前に確認願います。

①受検申請日

申請書を提出する日付（10月3日～10月14日）を記入して下さい。

②検定職種名、職種番号及び作業名、作業番号

受検案内書1ページ～4ページを参照し正確に記入して下さい。

③氏名

略字、俗字ではなく、戸籍簿のとおり楷書で明瞭、正確に記入して下さい。

④住所

番地・アパート名・マンション名・号室・同居先等を詳しく記入しないと受検票等が届かない場合がありますので正確に記入して下さい。

また、郵便番号、電話番号も記入して下さい。

※受検申請書提出後の住所（氏名）変更は速やかに当協会に連絡して下さい。

⑤学歴

学校教育法による最終学歴を必ず記入して下さい（職業訓練校等を修了された方は、訓練歴の欄に記入して下さい）。

「学科又は課程」は、普通科、機械科、電気科等の学科名を記入して下さい。

※17ページの学卒早見表を参照して下さい。

⑥訓練歴

ア．職業能力開発促進法に基づく職業訓練のみを記入して下さい。

イ．技能照査合格で学科試験の免除を申請する場合は必ず記入して下さい。

⑦職歴

現在のものから順に、受検する職種に関する職歴を記入して下さい。

⑧試験の免除

試験の免除を受けることのできる資格の名称、取得年月日、番号を正確に記入して下さい。

⑨受検希望地

受検案内書1ページ～4ページを参照し、実技試験及び学科試験の受検希望地を記入して下さい。

⑩写真

申請前6ヶ月以内に撮影（正面脱帽半身像無背景のもの）した同じ写真を貼って下さい（写真の裏面に級、作業、氏名を記入して下さい）。

参考

技能検定試験学科試験等問題解説集

- 1 学科試験等問題解説集のお申込みは、12ページの各地方協会へ。(申込み後、約2週間かかります。)

なお、ネット注文希望の方は、出版元の雇用問題研究会で検索して直接申し込んで下さい(お急ぎの方はネット注文をお勧めします)。
- 2 送付希望の方は、別途送料がかかります。(1ヶ所につき350円)
- 3 絶版・改訂になる場合があります。

(単位：円)

集別	収録職種	販売価格	集別	収録職種	販売価格
第4集	金属熱処理	2,370	第917集	建築板金	2,800
第7集	切削工具研削・放電加工	2,700	第918集	工場板金	3,240
第11集	建築図面製作・テクニカルイラストレーション	2,160	第919集	めっき・ダイカスト	3,240
第18集	建設機械整備	1,620	第921集	電子機器組立て	1,940
第101集	(特級)機械加工・仕上げ・プラスチック成形	3,240	第922集	電気機器組立て	3,240
第901集	機械保全	2,700	第923集	電気製図	1,940
第902集	配管	3,240	第924集	油圧装置調整	1,720
第903集	塗装	3,240	第927集	農業機械整備	1,940
第904集	型枠施工	1,620	第930集	建具製作	2,160
第905集	鉄筋施工	2,160	第931集	左官・タイル張り	2,700
第907集	内装仕上げ施工	3,780	第932集	建築大工・畳製作	2,800
第908集	冷凍空調和機器施工・熱絶縁施工	2,700	第933集	防水施工(前期職種分)	3,020
第909集	仕上げ	2,700	第934集	防水施工(後期職種分)	3,450
第910集	機械・プラント製図	2,370	第935集	とび・かわらぶき	2,700
第912集	機械加工	3,240	第936集	サッシ施工・ガラス施工	2,910
第913集	造園	2,160	第937集	プラスチック成形	3,020
第914集	金属プレス加工	2,160			
第915集	金属材料試験	2,800			
第916集	鉄工	3,240			

学卒早見表

年号	西暦	中卒	高卒	年号	西暦	中卒	高卒	年号	西暦	中卒	高卒
H12	2000	H28		S59	1984	H12	H15	S43	1968	S59	S62
H11	1999	H27		S58	1983	H11	H14	S42	1967	S58	S61
H10	1998	H26		S57	1982	H10	H13	S41	1966	S57	S60
H9	1997	H25	H28	S56	1981	H9	H12	S40	1965	S56	S59
H8	1996	H24	H27	S55	1980	H8	H11	S39	1964	S55	S58
H7	1995	H23	H26	S54	1979	H7	H10	S38	1963	S54	S57
H6	1994	H22	H25	S53	1978	H6	H9	S37	1962	S53	S56
H5	1993	H21	H24	S52	1977	H5	H8	S36	1961	S52	S55
H4	1992	H20	H23	S51	1976	H4	H7	S35	1960	S51	S54
H3	1991	H19	H22	S50	1975	H3	H6	S34	1959	S50	S53
H2	1990	H18	H21	S49	1974	H2	H5	S33	1958	S49	S52
H元	1989	H17	H20	S48	1973	H元	H4	S32	1957	S48	S51
S63	1988	H16	H19	S47	1972	S63	H3	S31	1956	S47	S50
S62	1987	H15	H18	S46	1971	S62	H2	S30	1955	S46	S49
S61	1986	H14	H17	S45	1970	S61	H元	S29	1954	S45	S48
S60	1985	H13	H16	S44	1969	S60	S63	S28	1953	S44	S47

※ 早生まれの方は、1年を引いた年が卒業年になります。

技能士重用制度・1級技能士現場常駐制度について

技能士の社会的地位の確立、技能水準の向上をはかるため、道の発注する建設工事について、その主要な部分については、技能士に施工させることを明示し、技能士を積極的に活用することになっています。また国においても国土交通省の発注する工事では、指定する職種についてはその作業現場に、1級技能士を常駐させるという制度(1級技能士現場常駐制度)が実施され、技能士の社会的地位の向上を促進することになっています。

適応職種は次のとおりです。

技能士重用制度 (北海道)

鉄筋施工
型枠施工
コンクリート圧送施工
樹脂接着剤注入施工
とび
防水施工
石材施工
塗装
造園
ブロック建築
ALCパネル施工
れんが積み施工
タイル張り
建築大工
建築板金
スレート施工
左官
サッシ施工
ガラス施工
表装
カーテンウォール施工
内装仕上げ施工
冷凍空調調和機器施工
建築配管
熱絶縁施工
※ 建築板金(ダクト板金)
以上 26 職種

1級技能士現場常駐制度 (国)

左官
塗装
建築板金
とび
ガラス施工
鉄筋施工
石材施工
防水施工
表装
型枠施工
内装仕上げ施工
スレート施工
建築大工
サッシ施工
配管
冷凍空気調和機器施工
熱絶縁施工
造園
建具製作
かわらぶき
樹脂接着剤注入施工
カーテンウォール施工
コンクリート圧送施工
エーエルシーパネル施工
鉄工

以上 25 職種



各市町村もこの制度の普及に努めており、道の制度に準じて実施するところが増加しています。

個人情報の保護について

〈個人情報の利用目的等〉

- 1 受検申請にあたって記入いただいた個人情報につきましては、受検票の送付、合格発表等技能検定の円滑な実施のために利用します。
- 2 受検申請者ご本人から予め希望しない旨の申し出があった場合を除き、関係業種団体等が講習会の案内の送付等に利用するため、当該関係業種団体等に個人情報を提供する場合があります。
- 3 同様に、受検申請者ご本人から予め希望しない旨の申し出があった場合を除き、合格者名簿において氏名及び受検番号を公表します。



交通機関 地下鉄東西線 東札幌駅下車 1番出口より徒歩7分

北海道職業能力開発協会にお越しの際は、公共の交通機関をご利用下さい。